

都道府県教育委員会殿
 市区町村教育委員会殿
 国・公・私立小学校長殿
 国・公・私立中学校長殿
 国・公・私立高等学校長殿

全国歴史教育研究協議会会長 仙田 直人

東京都歴史教育研究会会長
 第56回研究大会実行委員長 川瀬 徹

全国歴史教育研究協議会

第56回研究大会（東京大会）のご案内

初夏の候、貴職におかれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。日頃より当研究協議会のために、格別のご高配・ご支援を賜りまして厚く感謝申し上げます。

さて、全国歴史教育研究協議会では「国際社会に生きる資質を養う歴史教育を求めて」を大会テーマとして、第56回研究大会を東京大学で開催することになりました。

つきましては、一人でも多くの先生方のご参加をいただき充実した大会となりますよう、公務多端の折から誠に恐縮ではございますが、貴管下関係教職員の大会参加につきまして特段のご高配を賜りますようお願い申し上げます。なお、本案内状を貴校の分校・定時制・通信制課程等の教職員の方々にもお知らせいただければ幸甚に存じます。

記

1. 期 日 平成27年7月29日（水）～7月31日（金）（31日（金）は、史跡見学です。）
2. 会 場 東京大学 伊藤国際学術研究センター
3. 主 催 全国歴史教育研究協議会
東京都歴史教育研究協議会
4. 共 催 東京大学
5. 協 賛 東京都小学校社会科研究会
東京都中学校社会科教育研究会
6. 後 援 東京都教育委員会

<最寄駅>

地下鉄東京メトロ丸ノ内線

本郷三丁目駅から徒歩8分

都営地下鉄大江戸線

本郷三丁目駅から徒歩6分

都営地下鉄南北線

東大前駅から徒歩1分



基本テーマ 「国際社会に生きる資質を養う歴史教育を求めて」

I 大会日程・会場

■日 程■	9:30	10:30	11:30	13:00	17:00	17:30
7月29日(水)	受付	総会	昼食	分科会		懇親会

	9:00	9:30	12:00	13:00	14:30	15:00
7月30日(木)	受付	第1分科会(シンポジウム)	昼食	記念講演	閉会	史跡見学説明

	8:30(予定)	16:30(予定)
7月31日(金)	史跡見学	Aコース「徳川将軍家を巡る旅」 Bコース「近代政治史の舞台を巡る」

■会場■

東京大学 伊藤国際学術研究センター(東京都文京区本郷7-3-1)

■その他■

駐車場はございませんので、公共の交通機関等でお越しください。

II 総会(7月29日 10時30分~11時30分)

III 記念講演(7月30日 13時00分~14時30分)

「歴史学研究と歴史教育 ―江戸時代を中心に―」 学習院大学教授 高埜 利彦 先生

IV 分科会

第1分科会(7月30日 9時30分~12時00分 シンポジウム~大会参加者全員参加)

テーマ 世界の一体化が進む中、なぜ歴史を学び、どのように歴史を学ぶのか
~小・中・高一貫の歴史教育で身に付けること、大学と連携すること~

パネリスト

(日本史)	外山 至生	(東京都立武蔵高等学校主任教諭)
(世界史)	塚原 直人	(東京都立立川国際中等教育学校主幹教諭)
	青木 一真	(都立国際高等学校主任教諭国際バカロレア担当)
(小学校)	嵐 元秀	(東京都練馬区立仲町小学校主任教諭)
(大学)	鈴木 茂	(東京外国語大学総合国際学研究院教授)
コーディネーター	中家 健	(東京都立小石川中等教育学校主幹教諭)

第2分科会～第5分科会（7月29日 13時00分～17時00分）

第2分科会(日本史)「近現代の日本について国際環境と関連付けて考察する」

- 提案1 合田 尚樹（東京都立戸山高等学校教諭）
「日露戦争～世界と日本」
- 2 鳥羽 顕司（東京都立富士森高等学校教諭）
「絹の道～生糸貿易と近代化」
- 3 渡辺 哲郎（日本大学習志野高等学校教諭）
「身近な地域から学ぶ第一次世界大戦～習志野俘虜収容所を教材に～」

第3分科会(日本史)「『世界の中の日本』について多面的・多角的に探究する（江戸から東京へ等）」

- 提案1 武藤 正人（東京都立日野高等学校主任教諭）
「オリンピックと近代日本」
- 2 佐々木 彬人（東京都立羽村高等学校教諭）
「江戸から東京への実践」
- 3 大久 孔明（兵庫県立兵庫工業高等学校）
「県独自教材『世界と日本』を活用した実践」

第4分科会(世界史)「近現代世界の特徴と社会の変容について考察する」

- 提案1 土屋 斎嘉（東京都立武蔵丘高等学校教諭）
「近現代の諸思想をどう教えるか」
- 2 黒木 俊輔（千葉県立船橋古和釜高等学校教諭）
「日露戦争の原因」
- 3 福本 淳（栄光学園中学校・高等学校教諭）
「世界史の中の横浜中華街」

第5分科会(世界史)「主題学習「今日の世界が直面する課題」について歴史的観点から探究する」

- 提案1 海上 尚美（東京都立浅草高等学校主任教諭）
「ミュージアムを授業に～であう・たのしむ・つながる～」
- 2 グループ研究 大倉由尚（都立浅草高等学校）、武井祐輔（都立桐ヶ丘高校）、
佐藤慎也（都立小金井工業高校）原田亮太（都立永山高校）、
白田雪絵（都立大崎高等学校）
「定時制高校における「学び直し」と「生きる力」 ～グループ共通実践報告～」
- 3 吉岡 大輔（東京都立竹早高等学校教諭）
「日米の高校生の描画を活用した授業づくり」

V 懇親会

7月29日（水） 17時30分～19時30分 東京大学 山上（さんじょう）会館

VI 史跡見学[7月31日(金)] （1日、日帰りコース、貸切りバス使用 各コース共8,000円）

Aコース	「徳川将軍家を巡る」通常非公開の徳川将軍家の墓所（増上寺、寛永寺）、浅草寺など江戸ゆかりの史跡名所等を巡る。
Bコース	「近代政治史の舞台を巡る」防衛省（東京裁判等）の見学、聖徳記念絵画館、憲政記念館、明治生命館等、政治史の舞台となった場所を巡る。

（詳細については別紙「史跡見学のご案内」をご覧ください）

大会参加申し込み要領

- 1 大会費用 5,000円 (内訳 参加費3,000円・資料代2,000円)
- 2 懇親会費 5,000円 (希望者のみ)
- 3 史跡見学費 8,000円 詳細は別紙参照 (希望者のみ)

4 申し込み方法

- (1) 全国歴史教育研究協議会HP上の「大会申込方法詳細」をお読みになり、「申込用フォーム」(HP上にあるエクセルファイルをダウンロードしてご利用ください。)に必要事項を入力の上、大会専用メールアドレスまで添付ファイルにてご送付下さい。尚、メールでの申込が難しい場合は、ファックスでも申込が可能です。申込の際、事前に大会参加費および親睦会費(希望者のみ)をゆうちょ銀行の指定口座に払い込みの上、申込フォームに入金日を記載して申し込みフォームをお送り下さるようお願い致します。ご入金確認と整理をスムーズに行うために、ご協力宜しくお願い致します。振り込み口座及び、大会申込専用メールアドレス・ファックス番号は、以下の通りです。

<大会参加費・親睦会費および年会費振り込み口座>
10190-67211551 全歴研第56回研究大会実行委員会
<大会申込専用メールアドレス>
56thtokyo@zenrekiken.jp
<大会申込ファックス番号>
042-560-8691 (東京都立武蔵村山高等学校)

- (2) 史跡見学に参加ご希望の方、および宿泊ご希望の方は、HP上の「史跡見学のご案内」をお読みになり、東武トップツアーズ株式会社東京教育旅行支店へお申し込み手続きを行って下さい。「史跡見学」の代金は東武トップツアーズの指定口座にお振り込み下さい「大会参加費および懇親会費」とは口座が異なりますので、ご注意ください。
- (3) 大会費用の領収書は大会当日にお渡しいたします。
- (4) 払い込まれた大会費用は不参加の場合でも原則としてお返しいたしませんので、予めご了解下さい。
- (5) 電話でのお申し込みには応じかねますので、ご遠慮下さい。
- (6) 準備の都合上、参加申し込みの締め切りは 7月17日(金)とさせていただきます。
- (7) 大会に参加できない方は、年会費(2000円)の納入にご協力下さい。年会費納入の方には『全歴研研究紀要』を送付いたします。年会費の納入には、上記に記載された大会参加費振込先と同じ振替口座をご利用下さい。

5 事務局

全歴研第56回研究大会(東京大会)事務局

〒208-0035 東京都武蔵村山市中原1-7-1 東京都立武蔵村山高等学校

6 問い合わせ先

〒158-0097 東京都世田谷区用賀2-4-1

東京都立桜町高等学校 主任教諭 三好喜輝

TEL 03-3700-4330

FAX 03-3700-9141

〒181-0004 東京都三鷹市新川6-21-21

東京都立三鷹中等教育学校 主任教諭 北村拓

TEL 0422-46-4181

FAX 0422-49-8429